【一般の部】協賛企業特別賞（協賛：石屋製菓株式会社）

タイトル	六月の三角山	撮影場所	三角山	氏名	澤田　拓馬

選択したSDGs：11

選択したSDGsと作品に込めた思い

西区に住み始めて約半年。すぐ近くに気軽に登山できる三角山があることに気づき、よく登っている。３歳の息子も気づけば山頂まで登れるようになった。三角山はボランティアの方々が道を整備したり、雪の日には道の整備もしてくれている。そう行った優しさは、これからも住む街にあって欲しいし、自分もそうありたいと思います。

タイトル	朝焼けを　捕まえて撮る　十数分	撮影場所	西区平和	氏名	青木　由直

選択したSDGs：13、15

選択したSDGsと作品に込めた思い

日の出が迫り西野の街から東の方角に朝焼け空が広がる。赤く染まった家々の奥の方にJR琴似駅近くの高層ビルが見え、南の方角に三角山がシルエットになって写る。自然災害が少ないと言われている札幌市である。近年気候変動によるといわれる災害が報じられている。この自然豊かで住み良い札幌の都市環境が持続するのを願っている。

タイトル	見おろす大自然	撮影場所	三角山	氏名	岡田　麻衣子

選択したSDGs：3、7、11、15

選択したSDGsと作品に込めた思い

初めて子どもと登山をしました。澄んだ空気を吸いながら頂上についた時目にした生い茂る緑で心がリセットされました。人々があいさつを交わし、励まし合う登山の魅力に惹かれました。この先も変わることなく自然を守り続けたいです。

タイトル	ヤマメの成長を願って	撮影場所	琴似発寒川	氏名	深澤　華織

選択したSDGs：11、14、15

選択したSDGsと作品に込めた思い

2019年の春、西区で開催されたヤマメ（ヤマベ）の稚魚放流に参加させていただいた時の写真です。当時２歳だった娘は、初めて生きたお魚に触れて大喜びしていました。この素晴らしい体験を将来の世代に引き継いでいくために、西区の豊かな自然環境（山、川、そこに生息する動植物など）を守り、共存できるまちづくりをしていきたいものです。

タイトル	ジャンプ	撮影場所	琴似発寒川	氏名	熊﨑　隆

選択したSDGs：15

選択したSDGsと作品に込めた思い

琴似発寒川は大都会札幌市内にありながら豊かな自然を満喫できるため河畔は格好の散歩コースとなっています。長い冬が終わってしばらくの間は水かさが増しますが、それも落ち着いた5、6月、多くの堰で魚がジャンプする姿が観察できます。西区に暮らす私たちはこの様なきれいな川を守っていきたいと思います。

タイトル	元気に見守る	撮影場所	山の手会館	氏名	馬場　憲一

選択したSDGs：11

選択したSDGsと作品に込めた思い

すぐ近くの交差点で、高齢の交通安全指導員が小学校の生徒の通学を見守っています。体調がすぐれない日を除いて、雨の日も雪の日も、毎日２０年近くも子供達を優しく見守っています。

子供達の為にいつまでも元気で頑張ってほしいものです。

タイトル	変わらない景色	撮影場所	琴似発寒川	氏名	佐々木　智絵

選択したSDGs

11　13　14

選択したSDGsと作品に込めた思い

すぐそばに繁華街のある琴似発寒川に、当たり前のようにカモメがいる。港町にいる印象が強く、カモメの鳴き声が聞こえた時には心底驚いたものだ。人と建物と自然が共生している姿を間近にみたコロナ禍の散歩中の1シーン。

タイトル	美しい水環境	撮影場所	琴似発寒川	氏名	山内　佳子

選択したSDGs

6　11

選択したSDGsと作品に込めた思い

一羽のカモメが川で捕まえた魚をもう一羽に渡しているところを今年の春に撮影しました。この様な心が洗われる光景を見れるのも、この川の水が安全で美しいから。札幌市の水道水の水源のひとつになっているこの琴似発寒川、環境と健康を守る為、次世代にいのちをつなぐ為にもこの水環境を守り抜く事が重要だと思いました.

タイトル	街中のせせらぎ	撮影場所	琴似発寒川	氏名	町田　有規

選択したSDGs

6　11

選択したSDGsと作品に込めた思い

街中を流れる発寒川は、四季の変化を楽しませてくれるのみならず、静かな流れながら、市民の水道用水としても欠かせない動脈の役割を担っています。日本におけるSDGS目標の6番は概ね達成されていますが、淡水採取量が課題とのことです。今後、発寒川のような河川が増え、人々の生活と自然がより豊かになることを願っています。

タイトル	夏色の川辺	撮影場所	発寒河畔公園	氏名	佐竹　輝昭

選択したSDGs

3　11　13　15

選択したSDGsと作品に込めた思い

三角山、琴似発寒川に広がる自然豊かな街並。四季折々の美しい自然環境の中で魚とりなどして笑顔で水遊びをする子供たちの姿は健康的で幸せな時が流れてゆく。気候変動などによって様々な影響や大きな被害が各地で報告され豊かな自然、水環境を守って行く取り組みに感謝したいです。